



せとやこども園だより



ホームページ

園の目標 元気な子・考える子・自立する子



「ワッショイ!ワッショイ!」元気な掛け声を上げながら子ども神輿の練り歩き。年長・ふじ組、年中・さくら組、年少・もも組が順番にお神輿を担ぎました。



7月28日(金)

夏まつりだ! ワッショイ、ワッショイ!

昨年夏は、全国的な新型コロナウイルス感染症による急増と、RSウイルス感染症などによる園児欠席者多数で中止した夏祭り。2年ぶりの開催となった今年。ゲームや盆踊り、花火などを楽しみながら夏の日の夕暮れを親子で過ごしました。



一度帰宅し着替えて午後5時集合。7月末の夕方はまだ昼の明るさが残ります。



「エイッ! 当たったー!!」ボール投げの標的は人気アニメのキャラクター



入らない時は近くに寄って投げてOKの輪投げゲーム。簡単そうに見えて難しい。



なかなか釣れない魚釣りゲーム。何度も挑戦して網にすくえと思わず笑顔に。



盆踊り『ぴかぴか音頭』は、7月の毎日、朝の会で練習をしてきました。



「お父さん・お母さんが一緒にいるから、音の大きな花火も怖くないよ。」

園内職員研修

8月31日(木)

今年は夏休み最終日を休園日とし、2学期準備とともに全職員の園内研修を行いました。

研修の目玉は、外部講師をお招きしての2時間の講話。昨年、県内保育施設で相次いだ事件・事故を教訓に、乳幼児保育の在り方について根本部分からじっくりと学び直しました。

以下に、講話内容の一部を紹介します。



講師は平島幼稚園・園長の岡村由紀子氏。臨床発達心理士で、県立短期大学非常勤講師もお勤めの先生は、県内外の保育施設の視察も数多く、幅広いご経験のお話から本園の保育を省みるヒントをたくさんいただきました。

【乳幼児期に大切にしたい経験とは・・・】

- 〈0歳児〉
泣くことから始まる全てを愛される経験
- 〈1歳児〉
イヤ！自分で！から始まるややこしい思いを分かってもらえる経験
- 〈2歳児〉
やりたいことが膨らみ、かみつき・叩く思いを支えてもらう経験
- 〈3歳児〉
人の関心が高まりけんかから始まるお友達ちを知る経験
- 〈4歳児〉
「好き・楽しい」などから始まる我慢する経験
- 〈5歳児〉
はずかしい・怖い・苦手から始まる違いを認め、新しいルールを作る経験
友だちと一緒にいるのが楽しく好きと感じる経験

協会等が主催する研修 7、8月は12の研修に延べ19人が参加

オンライン形式・園で受講



8/10(木) 藤枝市発達障害児療育支援研修会

藤の瀬会館で受講



8/24(木) 藤私幼全体研修会

7月と8月は、行政や関係団体などにより一年で最も多くの研修会が開催される時期です。研修内容は多岐にわたり、また、研修形態も会場集合型、オンライン参加型など様々です。受講により得られた新たな気づきや保育スキルの向上は、よりよい保育とあって子ども達の笑顔につながります。

◆◆ 保護者面談 7/24～26 ◆◆

乳児・幼児の全園児を対象に保護者と担任との面談を実施。送迎時に交わす短い会話とは異なり、落ち着いてじっくりと子どものことについて話し合うことができました。



◆ 教育実習 ◆ 本年度は5人



本年度は5人の実習生を受け入れました。在学や実習期間は違っても、学校やも同じ・真剣に向き合う姿は皆同じ。お兄さん・お姉さん先生として、子ども達と沢山遊んでくれました。